

# 《令和3年度事業報告》

公益財団法人 功農支援会

## I 総括

功農支援会は、平成26年に一般財団法人として設立し、平成28年4月に「公益財団法人」に移行をし、農業の担い手となる人材の育成・確保並びに就農活動、農業活動に対する支援を通じて、農業に関するノウハウと経営手法を伝授し農業の振興と健全な発展の寄与に努めてきた。

令和3年度も新規就農者に対する勉強会や実践研修を通して、次世代型農業経営者を育成支援していくことを目的とした新規就農者向け研修プログラムを実施した。さらに当財団の資金力を生かし、研修生への生活支援をするための研修助成金の給付を行った。

募集活動については、コロナウイルス感染症対策により活動を制限する中で、ホームページリニューアルやSNS発信を積極的に実施、さらに令和3年9月にはマイナビ就農FEST、令和4年3月にはマイナビ農林水産FEST名古屋へ出展し、当財団の魅力をPR、採用2名に繋がった。令和3年度の研修受け入れは合計6名であった。

また、永続的に事業を発展させることを目的に、経営管理改善に関する調査及び立案を外部コンサルティングに委託し、新規就農者向け研修プログラムの見直しを図った。令和4年度からは一新した研修プログラムで、次世代型農業経営者の育成支援を行っていく。

## II 公益目的事業

### 1. 農業研修事業

次世代型農業経営者を育成するため、就農希望の研修生を募集し下記のとおり研修プログラムを実施した。

#### (1) 研修生の募集

##### ①募集期間：随時

(ア) 基礎研修コース：令和4年4、10月～

(イ) 本研修コース：令和4年10月～

##### ②募集定員：10名程度

(ア) 基礎研修コース：10名

(イ) 本研修コース：5名

③ 募集方法

ア) 当財団ホームページにて公募

問合せ：10件、見学7名、採用3名

イ) マイナビ就農FESTへの出展

出展先	開催日・開催場所
マイナビ就農FEST	令和3年9月18日(土) ウインクあいち
マイナビ農林水産フェスタ出展	令和4年3月12日(土) ウインクあいち

選考3名、採用3名

ウ) 愛知県農業大学校訪問 連携・紹介依頼

エ) 行政機関(田原市)との連携による募集

問合せ：1件

オ) 田原市商工会への募集

(2) 研修生の状況

【研修受入れ】 6名

- ・ 個人事業主として生計を立てたい志望で就農を目指す (R3/5/1 研修開始)
- ・ 刈谷市でトマトの独立就農を目指す。(R3/6/1 研修開始)
- ・ 移住も見据えた就農を目指す。(R3/9/1 研修開始)
- ・ 田原市での独立就農を目指す。(R3/10/1 研修開始)
- ・ 豊橋・田原にてミニトマトでの独立就農を目指す。(R4/1/24 研修開始)
- ・ トマト・ピーマンでの独立就農を目指す。(R4/3/16 研修開始)

【研修修了】 5名

- ・ 中退 合わないと判断。就農を諦める。(R3/8/30)
- ・ 経営者育成研修コース早期終了 横地愛菜園にてニラの研修開始。(R3/8/15)・・・A
- ・ 基礎研修コース早期終了 工場就職。就農はもう少し後。(R3/8/31)
- ・ 経営者育成研修コース終了 生産者でのアルバイトを行いながら土地探しを継続。(R3/1/31)・・・B
- ・ 中退 体力的に継続断念の為。(R4/1/13)

【就農支援活動】 2名

- ・ A 豊明周辺での就農を希望。土地探し、就農準備を打合せ。
- ・ B 就農準備打合せ、他作物での研修相談。

### (3) 研修内容

#### ① 基礎研修コース

下記内容の基礎の研修を実施した。

##### 【基礎の研修内容】(1年)

- トマト等施設栽培研修：収穫・出荷・葉かき（病気・カビを防ぐために古くなった下葉を取り除く作業）等、栽培実習を行う。
- ハウス設備、栽培システム等の操作方法や簡単なメンテナンス方法を学ぶ。
- 生産物販売研修<sup>※1</sup>：生産物の流通販売経路を理解し、情報収集の方法、消費者動向の分析等を学びながら収穫物の販売を行う。
- 家族経営農業実践研修：種苗、農耕機械等、農業に必要な物資の調達方法を学び、農業の生産計画をたて実行する。
- 大規模農園：提携先の大規模農園にて、労務管理等を学ぶ。
- 勉強会<sup>※2※3</sup>：土壌、病虫害防除、施肥管理、環境管理等を講師より学ぶ。
- 圃場巡回<sup>※2</sup>：圃場を巡回し栽培に関する意見交換等を行う。
- 定例会<sup>※2</sup>：圃場巡回で得られた知識等を実地で活かすための検討等を行う。

#### ② 経営者育成研修コース

下記内容の応用の研修を実施した。

##### 【応用の研修内容】(1年)

- 研修農場管理：栽培から経営まで自ら行いながら農業経営を習得するために、温室1棟を研修生が各自で管理する。
- 大規模農園：提携先の大規模農園にて労務管理の他、出荷管理、経営管理を中心に学ぶ。
- 短期研修：他品目での短期研修を行う。
- 勉強会<sup>※2※3</sup>：就農手続き・マーケティング・経理等を講師より学ぶ。
- 圃場巡回<sup>※2</sup>：圃場を巡回し栽培に関する意見交換等を行う。
- 定例会<sup>※2</sup>：圃場巡回で得られた知識等を実地で活かすための検討等を行う。

※<sup>1</sup> 生産物販売研修 実績：19,256千円

※<sup>2</sup> 勉強会・圃場巡回・定例会

下記の通り勉強会・圃場巡回・定例会を実施した。

・勉強会 : 54回

・圃場巡回・定例会 : 18回

・その他勉強会・研修 : 3回

(うまトマト生産者訪問・多田顧問圃場見学・大型農場研修)

※<sup>3</sup> 実践的 e-ラーニングの受講

(4) 栽培品目

下記の通りトマト、葉ネギを栽培した。

- ・トマト . . . 平均単価前年比 114%、収穫量増
- ・ミニトマト . . . 安定した出荷先が少なく、出荷量予定比 72%、平均単価 89%
- ・葉ネギ . . . 12 月にて終了、出荷量予定比 77%

(5) 研修助成金の支給

下記のコースにより、それぞれ研修助成金を支給した。

合 計：4,812,130 円 (※日割計算、時短研修による助成金減額あり)

内 訳：基礎研修 月額 8 万円×4 名 (前年度契約継続研修生 月額 12 万円)

本研修 月額 15 万円×4 名

### Ⅲ 法人事業

1. 理事会の開催

内容	日時	主要議案
臨時理事会	4 月 30 日 (金)	・ 寄附財産受入の件
理事会 (決議の省略)	6 月 12 日 (土)	・ 令和 2 年度に係る計算書類及び事業報告の承認
臨時理事会	6 月 26 日 (土)	・ 代表理事選定の件
理事会	3 月 26 日 (土)	・ 令和 4 年度事業計画、収支予算の承認

2. 評議員会の開催

内容	日時	主要議案
定時評議員会	令和 3 年 6 月 26 日 (土)	・ 令和 2 年度に係る計算書類及び事業報告の承認

3. 情報公開

ホームページや Facebook・Instagram 等を通して、当財団の活動内容および実績並びに研修に関する情報の公開を行い、当財団の認知と事業内容の周知に努めた。